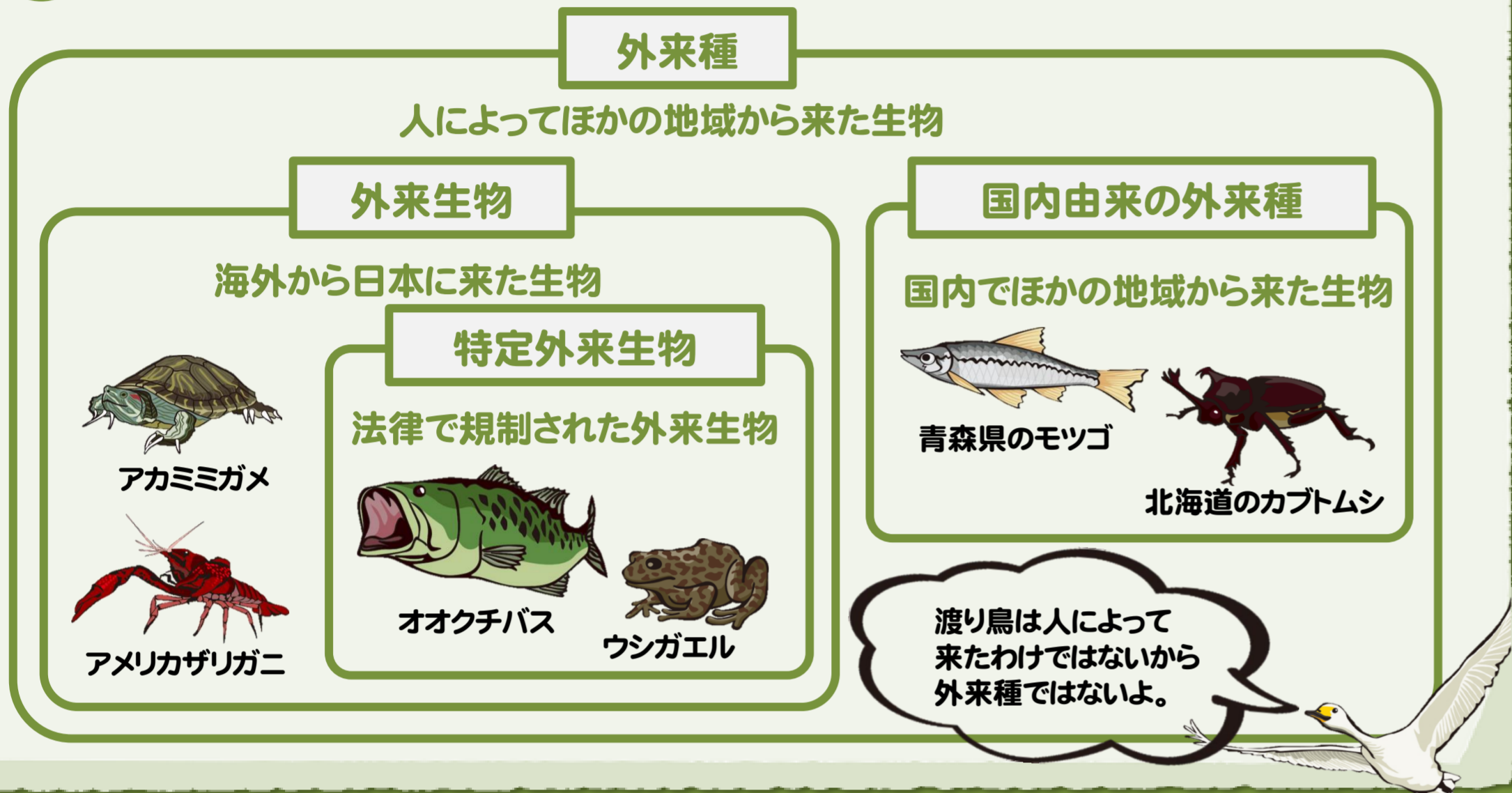




## 青森県の外来種<sup>がいらいしゅ</sup> 入れない・捨てない・拡げない<sup>す ひろ</sup>

### ①外来種の分類



### ②外来種で問題になること

きょうごう 競合



ほしよく 捕食



か 噛む



農作物を 食い荒らす



など

### ③青森県の外来種

オオクチバス



1925年に食用として神奈川県湖に入れたのが各地に広がった。全長50cmほどになり、非常に攻撃的で、日本の魚だけでなく、同じ外来種のアメリカザリガニや同種のブラックバスも食べ、生態系を破壊してしまう。

ウシガエル



1918年に食用として日本に持ち込まれ養殖されていた。その個体が逃げ出し野生化したと考えられる。全長20cmほどになり、日本のトノサマガエルも食べられてしまう。

アメリカザリガニ



1927年にウシガエルのエサとして日本に持ち込まれ、それが逃げ出し、野生化したと考えられる。全長15cmほどになり、その地に住む動物や植物も食い荒らしてしまう。

モツゴ



原産地は関東以西であったが、人によって運ばれ、今では日本全国に生息している。青森県では1971年に初めて確認されている。本種と近い種類のシナイモツゴと交雑してしまうため、シナイモツゴの絶滅が心配されている。

### ④外来種は入り込んだら最後

一度定着した外来種の完全駆除はとても難しいです。たった1ペア、たった数個の卵の取り残しで再繁殖してしまいます。



### ⑤私たちができること

外来種予防三原則

入れない



捨てない



拡げない



特定外来生物で罰金!?

特定外来生物は「移動」と「飼育」が法律で禁止されています。違反した場合、3年以下の懲役もしくは300万円以下の罰金またはその両方になります。知らなかったでは済まされないため、身近にどんな外来種がいるのか調べることも重要です。



# あさむし水族館イベント予定

12月

## テクテクオットセイ



オットセイが展示水槽を飛び出して、海獣館を歩きます。テクテクと歩くオットセイの可愛らしい姿を間近で観察できます。また、飼育員がエサをあげながらオットセイの生態を説明します。

【開催日時】

12月の3,10,17,24 12時30分

キタオットセイ展も12/1~25に開催します！

1月

## イルカパフォーマンス新春ver.

大人気のイルカパフォーマンスを新春の特別バージョンで開催します。イルカたちがお正月の音楽に合わせ、トレーナーと一緒に鏡餅を完成させるパフォーマンスを行います。新年を水族館で一緒に祝いましょう！

【開催期間】

1月1日(日)~1月5日(木)



1月

## ミスダコ展



ミスダコの企画展を開催し、生態や漁法、食べ方、青森県とのつながりなどについて紹介します。ぜひ、この機会にミスダコについて学んでみましょう。

【開催期間】

1月1日(日)~2月26日(日)

